

脱IT初心者「社長の疑問・用語解説」(第21回)

「Wi-Fi」を入れずに飲み会でごまかす社長

2019.08.21

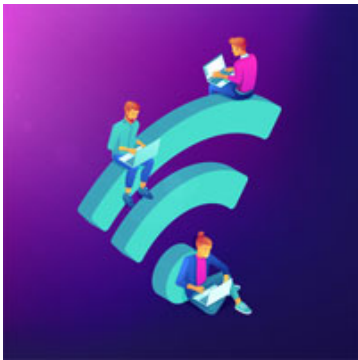
耳にしたことはあるけれど、内容はなかなか理解できないIT用語。そんなIT初心者の社長にも理解できるようにITキーワードを解説する本連載。今回は会社や自宅でもきつと使っているはずの「Wi-Fi(ワイファイ)」だ。

「社長、オフィスのWi-Fi(ワイファイ)をそろそろ新しいタイプに切り替えませんか」(総務兼IT担当者)

「なに！ワイワイの新しいタイプって何だ。お祭りでもするのか」(社長)

「何だか楽しそうですね、って違いますよ。Wi-Fiは無線LANのことです。社長もタブレットでインターネットを閲覧したり、メールのやり取りに使ったりしているじゃありませんか。高速のタイプに切り替えれば、もっと快適に通信できますし、社員同士もコミュニケーションが取りやすくなるんです」

「そうか。そのワイファイとやらでワイワイ楽しくコミュニケーションできるなら、切り替えを検討してみるか」



高速な無線通信規格のWi-Fiが続々登場

オフィスや家庭のネットワークとして一般的になっているのがWi-Fi(無線LAN)です。Wi-Fiはもともと、米国の無線LANの業界団体が付与するロゴを表す言葉でしたが、現在は無線LANの代名詞のように使われています。無線通信技術の進化とともに、より高速な無線通信規格のWi-Fiが次々と登場し、ノートパソコンやタブレットでの大容量データのやり取りも快適に行えるようになってきました。

Q 高速なWi-Fiが必要な理由を教えてください… 続きを読む